

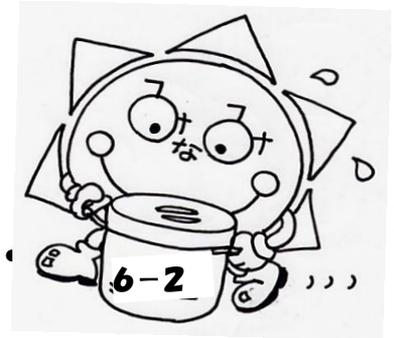
ぴかまるきゅうしょくにつき

平成22年7月7日(水)

今日の給食は七夕の行事食です。そうめんは日本に伝えられたとき、「索餅」とよばれ、現在のねじりパンのような食べものでした。七夕にこれを食べると病気にならないという中国の言い伝えから、平安時代の宮中行事として取り入れられたそうです。

七夕の行事食のそうめん汁は、細いめんが天の川、オクラが夜空の星、大根とにんじんは七夕かざりの短冊

のようだったよ。今日の夜はきれいな天の川が見えるといいな、って思いながら食べました。



七夕のおはなし

星ものがたりの主人公は、わし座のアルタイルと、こと座のベガ。一度結ばれた二人でしたが、仕事をせずに遊び暮らしたので、天の神様に天の川の両方の岸にひきはなされてしまいました。その後二人が会えるのは年に1回、七夕の夜だけになりました。実際の空でも、この時期に2つの星がとても近づきます。

